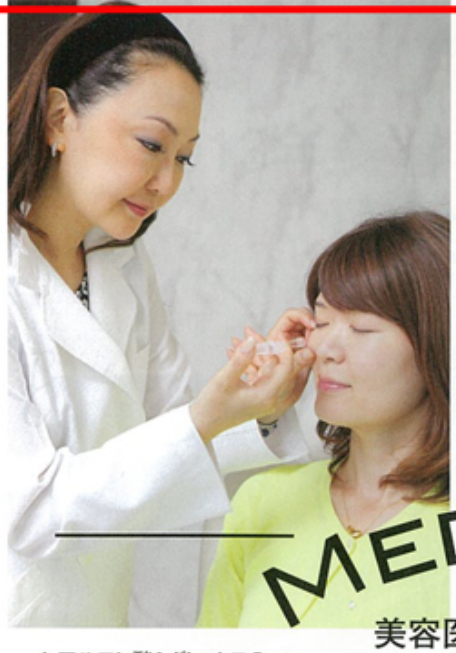

KEY WORD 6

美骨格が美しさの新定義に

ここ数年、美容医療のニーズの主流は「美肌&肌の若返り」だった。しかしながら、去年あたりから、それに加えて「小顔&立体顔」などの、骨格の美しさ＝「美骨格」を求める声が急増。実力派のクリニックではメスは使わず、得意とする独自のメソッドでそれに対応する。見た目印象はナチュラルなまま、凛とした顔立ちにする新時代へ。

MEDICAL & SPA

美容医療やスパはより細部へアプローチ

ヒアルロン酸&ボトックスの複合注入で美骨格に

鼻、頬骨周辺、アゴに肌に内側からボリュームを出すヒアルロン酸と、シワを解消するボトックスを複合注入。その人の顔立ちや肌質に合わせて、オーダーメイドで対応し、立体的なメリハリのある顔立ちにする。『美骨格ヒアル』1回￥241,500。『衣理クリニック表参道』
☎03-5786-1155　www.eri-clinic.com

顔、頬骨、アゴに光がきれいに反射することで自然な陰影が生まれ、顔が立体的に見える。これを2段階のアプローチで実践する。

美容医療は最先端の技術や機器による、複合的なアプローチが主流。熟練した医師の注入テクニックや、まぶたや髪の生え際など、今まで打てなかった部分への施術などで、より繊細に＆より高い効果を実現。また、男性の美意識が高まるなか、美容クリニックで初のメンズ専用サロンも登場した。今後は男性クライアントの獲得が大きな課題に。またスパ&エステでは韓国やアジアン勢の高い美容理論が、日本の美容界に新鮮な風を届けてくれそうだ。

KEY WORD 7

照射治療は打てなかった部位へ

KEY WORD 8

メディカルエステも男性顧客の拡大がテーマ